

コース15 あさくさだけ 浅草岳

リーダー CL N.M. SL H.T.

実施日 令和3年7月4日(日) 天候 曇りのち雨 グレード B上、C

参加者 9人(男性 3 女性 6)

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
ネズモチ平駐車場		9:00	予定のコースを変更
桜曽根広場	9:35	9:40	林道を歩き、桜曽根コースを登りに使う
嘉平与ポッチ	11:10	11:20	雨が強くなり、雨具装着
前岳	11:50	11:55	雪渓を渡る
頂上	12:10	12:20	雪渓を登る。頂上は濃霧
前岳	12:30	12:40	雨が更に強くなる
ネズモチ平登山口	14:40		桜曽根コースを下る
ネズモチ平駐車場	14:50		

山行等概要(幹事のコメント)

- ・ 降雨による引き返しを予定して、登りを「緩やかな桜曽根コース」に変更。
- ・ 雨具を要するほどの降雨に至らず。結果的に嘉平与ポッチまで登ることとなり、以降、花々を楽しむことができた。
- ・ 雨足が強くなったが、風が無かったので下山せず、雨具装着を指示して前岳を目指した。
- ・ ヒメサユリを愛でながら前岳まで登る。
- ・ 雪渓が有るも表面が柔らかいため、アイゼンを装着せず、足跡を確認しながら登る。
- ・ 頂上は濃霧により視界が利かず。
- ・ 雨の中、全員で桜曽根コースの急坂を慎重に下山した。
- ・ 全員、ネズモチ平駐車場に到着。



浅草岳 1585m（日本三百名山）登山に参加して

1789 S.S.

一週間前から、天気が気になり中止にならないか心配でした。当日は、朝の出発時では曇り。

8：30 予定通りにネズモチ平駐車場に到着。

登山準備や、準備体操をして9時には出発しました。

雨が降ったら、下山しなければならないとの事で、景色を眺めながらの登れる桜曾根登山口に変更して登山を始めました。

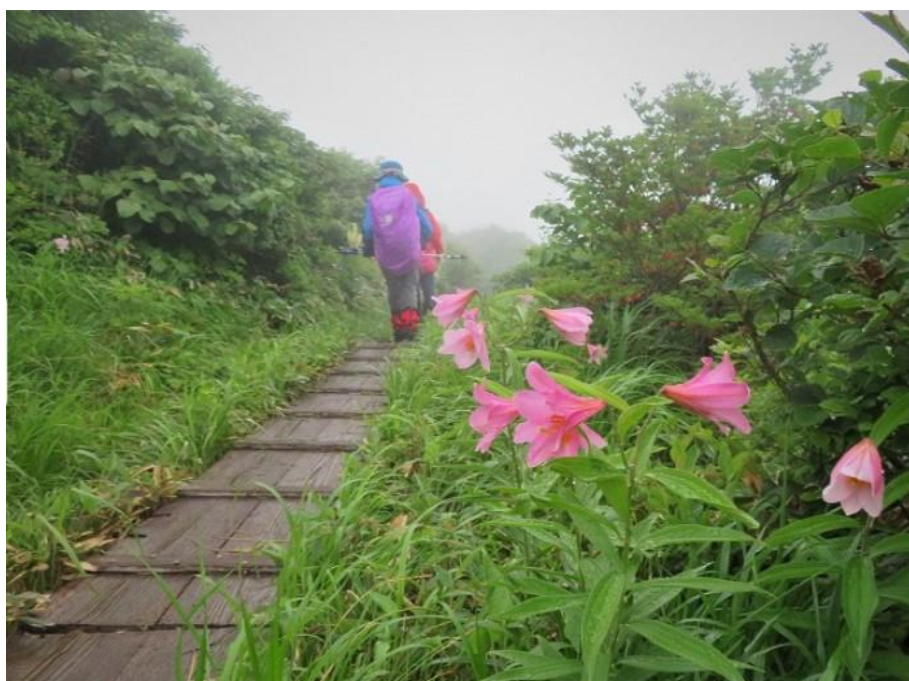
登山口までの道のりは、オオナルコユリ、ヤグルマソウ、オニシモツケ、ヒメサユリのお花が咲いていると、メンバーの方から教えていただきました。山のお花は、どれも可憐です。



9：30 桜曾根登山口に到着。

少し登ると、鐘があり、雨が降る前に、また、メンバーがまだ元気なうちに記念写真をパチリと撮りました。それから、嘉平与ポッチ目指して登山を開始。

嘉平与ポッチまでは、平坦な道は無く、なだらかな登りや階段がずっと続きますが、登り易かったです。登りながら時折、日も差すので、もしかしたら頂上まで天気もってくれるかなと期待を持ちつつ登りました。背には守門岳、左手には雄大な山々や雲海を見ることが出来ました。



11：30 嘉平与ポッチに到着。

ポツポツ雨が降り始めましたが、気になる程ではなく、すぐに前岳へと出発。

前岳までは、長い木道と山とのコントラストが抜群で疲れを忘れさせてくれました。

11：50 前岳到着。

それから山頂へ。雪道もありましたが、それを抜けるとヒメサユリや白いお花が沢山咲いていて、とても綺麗でした。来てよかったと、心の中で叫んでしまいました。それから、もうひと頑張りで山頂へ。

12：10 山頂に到着しました。

山頂では、霧のため景色を堪能することは、出来ませんでした。達成感でいっぱいになりました。また、メンバーで記念写真を撮り下山を開始。

前岳で軽くお昼を食べ、雨が強くなり始めたので、ネズモチ登山口へ下山開始しました。

下山は、急な坂で滑らないように、怪我をしないように注意深く降りました。

雨で新緑が映え、雨の音、鳥の声、たまに見るアオキの赤い実など、どれも新鮮で雨の浅草岳は、素晴らしい山でした。

今回は、コロナ禍に加えて、天候が心配でしたが、最後まで、遂行していただきとても嬉しかったです。今回の登山では、ベテランさんの気遣いに触れることも出来ました。

リーダー、サブリーダーの方、ありがとうございました。メンバーの皆様大変お世話になりました。また、ご一緒させてください。



ブログ「青い空が好き」1501K.M.さんをご覧ください。

[①浅草岳](#)

[②雨の浅草岳で](#)